



トルドー首相、G7で広島の平和記念資料館を2度訪問

ジャスティン・トルドー首相は今年5月19日から3日間、広島市で開催された先進7カ国首脳会議（G7サミット）に出席。滞在中に岸田文雄首相らと会談したほか、同日、平和記念公園内にある平和記念資料館を5月19日に岸田首相夫妻と訪問した。日本外務省が5月19日に発表したG7首脳が資料館を訪問した内容で、トルドー首相は以下のように記帳している。（原文はオンラインに掲載）

「多数の犠牲になった命、被爆者の声にならない悲嘆、広島と長崎の人々の計り知れない苦悩に、カナダは厳粛なる弔慰と敬意を表します。貴方の体験は我々の心に永遠に刻まれることでしょう（仮訳）」

さらに後日、日本政府が発表したところによると、トルドー首相は21日にプライベートでも訪問。滞在期間中に2度、資料館を訪れたことが分かった。



平和記念資料館前で岸田首相夫妻の出迎えを受けるトルドー首相（左）。2023年5月19日、広島市平和記念公園。Photo credit: Adam Scotti/PMO

シャワーは短時間に

BC州政府が節水を要請 干ばつを受けて

干ばつが続くブリティッシュ・コロンビア（BC）州で、州政府ポウイン・マーティン大臣は7月10日の記者会見で、州民に自主的な節水を行うよう要請した。現在、州内34地区のうちメトロバンクーバーを含めて17地区は、5段階のうちレベル4に達しているという。

マーティン大臣は、できるだけ水の使用量を抑えることが「絶対的に必要だ」として、シャワーの時間を減らす、暑い時間帯に植物の水やりをしない、水道を出しっぱなしにしないなどの節水を呼びかけた。

BC州で処方箋による避妊無料化 4月1日から開始

ブリティッシュ・コロンビア（BC）州で処方箋による避妊の無料化が4月1日から始まった。カナダでは初の試み。

州政府によると、「ウォークインクリニックや病院などで、医師や看護師、助産師から処方箋を受け取ることができ」という。処方箋とBCサードカードを薬局で提示すると、避妊薬などが受け取れる。州政府が、一般的に使用されている60以上の避妊法の費用を負担する。

無料の避妊方法が利用できるのはBC州健康保険制度MSPを持つ州民で年齢や性別の制限はない。

州政府が捻出する避妊無料プログラムにかかる費用は今後3年間で約1億1900万ドルと発表している。

勢いが止まらない B.C.州の山火事

BCワイルドファイアー・サービスが7月13日に発表した報告によると、ブリティッシュ・コロンビア（BC）州で現在起きている349の山火事のうち、3分の2以上がBC州北西部で発生している。週末の雷雨の影響で新たな山火事が発生しており、山火事に近い地域ではさらなる避難命令や勧告が発令されている。

BC州政府は今年度予算で、山火事への対応として2億4000万ドルを充てていたが、夏季に入ってから1カ月もたつていない7月10日の時点で、すでに約2億3000万ドルが投じられたという。デイビッド・イービー州首相は、連邦政府に対してさらなる援助を求めるとしている。

初の中国系市長の誕生

カナダ最大都市の市長に中国系カナダ人のオリビア・チョウ氏が就任した。6月26日に行われたオンタリオ州トロント市長選でチョウ氏が約38%を獲得して勝利。2位のアナ・ペイラオ氏をわずか3万票差で下した。

チョウ氏はトロント市議会での元市議で、市長選に挑戦したのは2014年に続いて2回目。

昨年ブリティッシュ・コロンビア州で行われた地方選挙でバンクーバー市長に中国系カナダ人ケン・シム氏が当選した。カナダ最大都市トロントでも中国系カナダ人市長となった。同市での女性市長は3人目という。

カナダの人口が4000万人を突破

カナダの人口が4000万人を突破し、過去最多となった。カナダ統計局によると記念すべき瞬間は6月16日午後3時ごろ（東部標準時）にやってきた。

統計局は声明で、カナダにとって記念すべき金字塔で、「カナダが世界から可能性に満ちたダイナミックで移民を歓迎する国と認められていることを示している」と発表した。

2043年には5000万人を突破すると予想している。

バックパックを付けたハトが見つかる

小さなバックパックを付けたハトが、ブリティッシュ・コロンビア州アボツフォード市にある刑務所の敷地内で見つかった。刑務官は受刑者が薬物を持ち込もうとしたと見ている。

刑務所内でバックパックを付けたハトが見つかったのは2月27日。バックパックはブルージーンズとシートで作られており、いずれも受刑者が簡単に入手できるものだという。

バックパックの中身は空だったため、誰かがいずれ荷物を運べるようにハトをトレーニングしていたと推測されている。

バックパックを付けたハトは昨年12月にも近くの刑務所で見つかった。

バンクーバーとナナイモをつなぐ 高速船 Hullo、最大1日7往復に

バンクーバーとナナイモのダウンタウンを片道約70分、つなぐ高速船Hulloが就航する。

バンクーバー発の第1便は午前8時、ナナイモ発は午前6時。最終便はバンクーバー発が午後9時30分、ナナイモ発が午後7時30分。イベント開催によっては最終便の時間が変更になることもあるとしている。便数は1日最大7往復。3クラス用意され、料金はクラスによって異なる。

運航会社によると就航は8月初旬の予定という。

ニュースはQRコードから読み込めます。



カナダで開設できる3つの積立口座 RRSP・TFSA・FHSA

FHSA: First Home Savings Account

将来のために積み立てを考えている人、現在のプランを見直したい人など、知っておくためになる、カナダの3つの積立口座を紹介。それぞれに特徴が異なるが、複数を開設しての利用も可能で、内容をよく理解して、自身や家族の将来のために賢く利用したい。

そこで今回はRBC Wealth Management Group 日本語チームの平井アンディさんに話を聞いた。

第1回は「RRSP」、第2回は「TFSA」を紹介(オンラインを参照)。第3回は、今年4月から始まった新しい口座「FHSA: First Home Savings Account」を紹介する。

FHSAは2023年から始まった新しい貯蓄型口座。RRSPやTFSAと同じ貯蓄専用口座で、RRSPとTFSA両方の利点を導入しているのが特長。

ただ貯蓄の目的がマイホーム購入に限定されているため、RRSPやTFSAとは利用時の条件や特徴が異なる。

対象:

カナダに居住し、口座開設時から過去5年間マイホームを所有していない人で、将来購入を考えている人。

特徴:

・RRSPの税控除とTFSAの非課税の両方の利点がある。

RRSPは入金時に税控除を受けて引き出し時に税金を支払う、TFSAは税金を納めたあとの所得から入金するため引き出しに非課税というのが特長だが、

FHSAは入金時に税控除を受け、さらに、入金後マイホーム購入目的であれば引き出し時には非課税という両方の利点を備えている。

・毎年8,000ドルまで積み立てが可能、生涯の積立上限は40,000ドル。

・FHSA開設は、成人に達した年齢(州によって異なる)から71歳まで可能。

*成人年齢は、ブリティッシュ・コロンビア州は19歳、アルバータ州、オンタリオ州は18歳。その他各州で確認が必要。

・口座を開設した年から積立金額枠が開始される。

FHSAは、口座を開設しなければ積立金額の枠が開始されない。

TFSAは口座を開設した時期に関係なく、カナダに居住した年から限度額が累積されていく。

それに対して、FHSAは口座を開設した年に入金限度額の枠が与えられる。例えば、今年開設すれば、2023年は8,000ドルの上限額まで入金でき、来年開設すれば2024年から1年8,000ドルの上限額枠内で利用できる。そのため、FHSAが2023年から開始されたからといってTFSAのように2024年に開設した時に累積上限額が16,000ドルとはならない。

・マイホーム購入目的以外で引き出した場合は課税される。ただし、RRSP口座に移行する場合は非課税となる。

お勧めの利用方法

FHSAは、RRSPとTFSA両方の利点を備えていることを考えると、平井さんは「将来マイホームを購入されたい方で現在働いている方は、まずこの口座を利用されるのがいいかなと思います」と話した。

上限枠が開設した年から始まることから、マイホーム購入を考えているなら早めに口座を開設することを勧めるといふ。「100ドルでもいいので、まずは口座を開設しておく、毎年上限額を利用しなくても、あとは自分のプランに合わせて積み立てができますので」と平井さん。

20~40代でマイホームの購入を考えている人には



RBC Wealth Management Group 日本語チームの平井アンディさん。2023年2月10日、バンクーバー市。Photo by Koichi Saito

自動積立設定がお勧め。また、「成人している子どもやお孫さんが将来マイホームを持てるように援助してあげたいという場合にも、開設を勧めるには最適な口座だと思います」と語った。

平井さんは、RRSP、TFSA、FHSAのうち最初にどこから始めたらいいかという質問があった場合には、FHSAを勧めると話した。4月に始まったばかりのFHSAだが、これから積み立てを始めたいと思っているなら、RRSPとTFSAのいわゆる「好いところ取り」をした貯蓄型口座を利用するのも一つの方法。

貯蓄型口座は、個人の目的と用途に合ったものを選んで、「カナダに居住されている成人の方にはぜひ利用していただきたい」と語った。

Chris Kwok Wealth Management Group

RBC Wealth Management Dominion Securities Inc.(RBC ウェルス・マネジメント資産運用グループ)の日本語担当サービス

第1回「RRSP」、第2回「TFSA」も詳しくはQRコードからオンラインで。

(取材 三島直美)



Mayor Masters (left) wearing a Saskatchewan Roughriders Jersey with Mayor of Winnipeg Manitoba Brian Bowman (right) wearing a Winnipeg Blue Bombers shirt at the Labour Day Classic game in Regina, Saskatchewan on September 4, 2022. Photo provided by the City of Regina

カナダ中部に位置する平原州として知られるサスカチュワン州。農業が盛んで、最近では情報技術や環境エネルギーにも力を入れている。そのサスカチュワン州の州都レジャイナ市。

観光地としてはあまり知られていないレジャイナ市だが、藤岡市との関係や街の魅力について話を聞いた。

友好都市「藤岡市」とは教育関連の交流を中心に関係を構築

マスターズ市長によると、藤岡市との関係は1991年まで遡るといふ。学生派遣事業を機に始まった交流関係は友好都市協定として2019年に提携した。

市長は「友好都市関係の第一の目的は、都市間のコミュニケーションと理解を深め、情報を共有し、友好を深めることにあります」と言う。

ただ、マスターズ市長が就任したのは2020年。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、お互いの都市を行き来できない状況にあった。「本来は今年(2022年)の夏に藤岡市を訪問する予定でしたが、叶いませんでした」と振り返った。

それでも藤岡市の職員とは連絡を取り合い、情報交換

サスカチュワン州レジャイナ市マスターズ市長に聞く 「レジャイナの魅力と藤岡市との友好都市関係について」(前編)

カナダと日本の間には姉妹都市・友好都市を結んでいる都市が多い。お互いの都市を知り、2国間の友好関係を深める役割を担っている。今回は、群馬県藤岡市と友好都市のサスカチュワン州レジャイナ市のサンドラ・マスターズ市長に話を聞いた。

をしながら、お互いに市について理解を深めているという。

「最近では、絵本を贈り合ったり、本を贈ったりと、教育的な交流をしながら、常にコミュニケーションのチャンネルをオープンにしています。そうすることで、お互いに異なる部分と共通する部分を学ぶことができますし、また企業も2都市の関係をサポートしてくれることに関心を示しています」

ただ、レジャイナ市民のどのくらいの方が藤岡市との友好都市関係を知っているかを聞くと、政府関係者とかこれまでの交換留学などを考慮して「22%くらいの人でしょうか」と笑った。「学生たちが定期的に訪れていますし、ソーシャルメディアなどへの投稿もありますし、大体そのくらいではないかと思えます」

日加往來の相互交流再開を待ち望んでいる

「新型コロナは(日加間の)往來を完全に止めてしまいましたが、交流にはやはり実際に行き来することが重要だと思っています」と語った。

市の関係者の往來は隔年で実施しているという。2022年はレジャイナ市の関係者が藤岡市を訪問する予定だったが実現しなかった。今年は藤岡市関係者がレジャイナを訪れる予定だと話す。

「藤岡市との友好都市という結びつきは私たちにとって特別なもので、大事にしたいと思っています」

学生の交流から始まった交流は、今では多方面に広がっているという。お互いに行き来をして街の様子に触れることが「関係を前進させる最善の方法だと認識して

います」

マスターズ市長が当選した後、藤岡市から連絡があったという。意見交換をしているうちに、大都市ではないが郊外の中心都市であるという役割を担っている類似点などを見つけた。また、藤岡市との共通点は安全な街で、物価もそれほど高くないリーズナブルに暮らせる街だということ。

「本当に(藤岡市を)訪問する日を楽しみにしています。送ってもらった写真には信じられないような美しい桜がありました。レジャイナには桜がないのです」とマスターズ市長。

1日も早い交流を待ち望んでいると語った。

レジャイナ市

カナダ西部の州、サスカチュワン州の州都。サスカトゥーン市に次ぐ都市。

レジャイナ市と藤岡市との友好都市締結

2019年8月3日、レジャイナ市で、レジャイナ市と藤岡市との友好都市協定調印式が行われた。在カルガリー日本国総領事館小林成信総領事(当時)が立ち合い、レジャイナ市はマイケル・フーゲル市長(当時)、藤岡市は新井雅博市長が出席した。

後編はQRコードでオンラインから。

(取材 三島直美)



日系コミュニティ
ダイジェスト

バンクーバー日本語学校

笑顔と涙の卒業式

バンクーバー日本語学校(VJLS)で6月17日、2022年度の卒業式が行われた。今年度は小学科・中学科・高等科・基礎科F・ユースCから31人が卒業。会場は在校生や卒業生、卒業生の家族が集まった。はじめは緊張感のある雰囲気だったが、式が進むにつれて学校やクラスメイトとの思い出を振り返り、思わず涙する卒業生の姿も見られた。

卒業後はそれぞれの進路に進んでいく高等科の卒業生。グレイ萌花さんは、クラスで起こったさまざまな事件を上げ会場の笑いを誘いながらも、「先生方にはご迷惑をおかけしました。この学校を通じて築いたつながりは、一生私の心の特別な場所に残り続けると思いますが」と涙ながらに語った。

「4年ぶり人数制限なしの卒業式」 グラッドストーン日本語学園

約1時間の式が終わると肅々としていた生徒たちの表情はホッとしたようにほぐれ、クラスメイトと話したり、両親や先生とスチーゼルセンター前の庭で写真を撮ったりと和やかな

日系文化センター・博物館で5月27日、グラッドストーン日本語学園の小学科・中学科・高等科の卒業式が行われた。第52回の今年度は4年ぶりに人数制限が解禁され、卒業生やその家族が集まり、ホールはほぼ満席となった。

式が終わると、熱意を燃やして諦めず何となくも続けてください。自分で決めた道に向かって、希望を持って進んでほしいと思います」と笑顔でエールを送った。



卒業生、教員、在バンクーバー日本国総領事館・丸山浩平総領事(前列中央)が揃って記念撮影。グラッドストーン日本語学園卒業式。2023年5月27日、日系文化センター・博物館。写真提供: Gladstone Japanese Language School



卒業式のと、緊張がとけ笑顔いっぱい。ボーズをとる卒業生たち。高等科の卒業生は華やかな振袖や袴姿で参列した(写真右)。2023年6月17日、バンクーバー日本語学校。撮影: 池田茜音

卒業生、教員、在バンクーバー日本国総領事館・丸山浩平総領事(前列中央)が揃って記念撮影。グラッドストーン日本語学園卒業式。2023年5月27日、日系文化センター・博物館。写真提供: Gladstone Japanese Language School

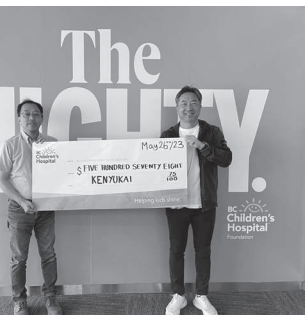
建友会

ジャパンフェアでの募金を チルドレンズ・ホスピタルに寄付

建友会は5月26日、松原昌輝会長と会計を担当する和田健治さんがチルドレンズ・ホスピタルを訪問し、集まった募金578,755ドルを寄付した。

募金は、4月15日、16日にバンデューセン植物園で開催された「ジャパンフェア」で、建友会の「風車制作体験コーナー」に募金箱を設置して募った。

松原会長は、「今年のジャパンフェアは、天気があまり良くなかったのですが、用意していた風車400個分の材料を、2日間で予定通り使いきり、風車制作



チルドレンズ・ホスピタルを訪問し寄付した建友会・松原昌輝会長(右)と和田健治さん。2023年5月26日。写真提供: 建友会

ジャパンツアーを前に 丸山総領事を訪問

朝日チーム

バンクーバー朝日チームは4年ぶりのジャパンツアーを前にした2月17日、在バンクーバー日本国総領事公邸に丸山浩平総領事を訪問した。

遠征に参加する選手と家族、コーチらが、丸山総領事に試合への意気込みと文化交流への期待を伝えた。

丸山総領事は、日加の新しい歴史は若い人たちが作られていく。今回の日本遠征が日加の新しい歴史のページになると思い、「2023年3月に神戸で野球の練習試合やバンクーバー朝日の家族らと会談を通して、日本での野球を通じて交流を深めた。」



バンクーバー朝日ジャパンツアー参加選手、丸山総領事を囲んで。2023年2月17日、在バンクーバー日本国総領事公邸。Photo by Koichi Saito/Japan Canada Today

さくらデイズ・ジャパンフェア 雨の中でも楽しんだ2日間!

さくらデイズ・ジャパンフェアが4月15日、16日、バンクーバー市バンデューセン植物園で開催された。あ



いにくの雨模様だったが、多くの人が訪れ、見頃を迎えた桜を愛でながら、日本を楽しむ2日間となった。Photo by Koichi Saito/Japan Canada Today

総会および新年会

3年ぶりの対面開催に笑顔が弾ける

バンクーバー桜楓会の年次総会および新年会が1月12日、バーナビー市の日系文化センター・博物館で開催された。

桜楓会では毎年1月に新年会が開かれていたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止やオンライン開催が重なり、対面での新年会開催は3年ぶりとなった。

当日は60人以上の会員が出席。参加者たちは新年の



西川佳洋さんと三味線・秋元さんとのコラボ「梅は咲いたか」。2023年1月12日、日系文化センター・博物館。Photo by Koichi Saito

日本好き高校生たちが知識を競うクイズ大会 「ジャパンボウル2023」開催

バーナビー市の日系文化センター・博物館で3月11日、ジャパンボウル・メトロバンクーバー大会が開催された。ジャパンボウルは日本語を学ぶ高校生たちが日本語や日本文化についての知識を競いあうクイズ大会。6回目の今年度は、14校から、2~3人で構成された27チームが参加。約80人の高校生が会場に集まった。

出題は例年の地理、環境、文化や礼儀作法、時事問題に加え、毎年異なるスペシャルピックが事前に知らされる。決勝戦に上がるのは3チーム。全20問の決勝戦を制したのは、コックトラム市の「Katsudon」。2位は「4-ever」(リッチモンド市)、3位は「大吉」(同)となった。BC州大会はJETプログラム同窓会 BC・ユース支部が運営している。



JETプログラム同窓会 BC・ユース支部(JETAABC)から実行委員のみなさん。2023年3月11日、日系文化センター・博物館。Photo by Akane Ikeda/Japan Canada Today

日系日よりQRコードから読み取れます。



あいさつを交わしながら、和やかな雰囲気です。また、今後2年間も久保己会長が継続することが発表された。久保会長は、この任期を最後にすべく後任を探し、この2年間も全力で取り組んでいきたいと話した。

が見られた。さくらデイズ・ジャパンフェアはQRコードから動画も見られます。



足立区議選挙に立候補して感じた選挙に参加する意義

Crescent Moon Enterprises オーナー佐藤広樹さん

バンクーバー市ガスタウンにある雑貨屋さん GIFTS AND THINGS とウィスラーにある姉妹店 SMILE GIFT を運営する Crescent Moon Enterprises Ltd. オーナー佐藤広樹さんが、今年5月に実施された足立区議選挙に立候補した。当選はできなかったものの、得るものが多くあったという。

日本の選挙と言えば投票率の低さや立候補者の減少などネガティブな面が強調されるが、自身が立候補して感じたことはポジティブなことも多かったと話す。

今回はバンクーバーに滞在中の佐藤さんに立候補した側から見た選挙、そして、GIFTS AND THINGS で店長を務める久保ゆうやさんも同席し若者の目線で佐藤さんの立候補がどのように映ったのかなど、2人に話を聞いた。

議員活動の良さが見えた立候補

区議選への初めての挑戦で今回は当選できなかったが「やって良かったと思う」と語った。議員活動というものを通じて捉える機会になったという。「議員ってどうせ働いてないんだろうって思ったりしてたんですけど(笑)、実際に会って話をしてみると、みんな勉強していたり、がんばっていたり、人間的にも魅力がある、いい人が多いと思いました。信頼できるんだなど。区議について言えば、議員年金もなく、かかる経費や仕事内容の割に、給料もそれほど高いわけでもないですけど、信念があり、意思があるからやっているのだなというのがよくわかりました。とても勉強になりました」

そうした人と接点を持てたことで自分自身の区議になった時の活動についての考え方も明確になったと感じてい

る。「全く知らない世界でしたけど、ただ単に『出馬しよう』と思った出る前と、今回選挙を経験した後では、考え方も明確になりました。前は、元職員と一緒に仕事をしたい、エコ活動をしている仲間の考えを伝えたいなどと思っていましたが、今は足立区を良くしたい、子どもがもっと視野を広げられる活動をしたとか、したいこと、自分にできることが明確になってきました」

区議に立候補したのは、足立区職員時代の同僚たちと、カナダで経験したこと、同僚たちとは違う経験をしたことを、今度は区に戻って、議論したり、仕事をしたり、「みんなと一緒に違う立場で足立区を良くしたいなと思ったんです」

でも立候補を経験して、それだけではない何かが見えた。今はもう一度議

バンクーバー総領事館 HP で丸山総領事の「Show (書) Room」を開設

在バンクーバー日本国総領事館ホームページに「CGの Show (書) Room」が開設された。丸山浩平総領事の「書」を紹介している。

2022年10月24日のインタビューで、「書」が好きで、前任地釜山では総領事館ウェブサイト自身の「書」と短いコラムを掲載していたとして、バンクーバーでも「できたら何かやろうかなって考えてはいるんですが」と話していた。

「カナダの文化からインスパイアされるような作品もできるとおもしろいなと思っています」と語った丸山総領事。

第1回「Show (書) Room」は「楓」。短いコラムと一緒に2022年12月5日に掲載されている。

現在は、カナダでインスピレーションを受けた作品を随時更新。

「CGの Show (書) Room」サイトはQRコードから。



カナダ文化からインスパイアされる作品をという思いが常にあるので「毎日非常に刺激的です」と笑う丸山総領事。2022年10月24日、在バンクーバー日本国総領事館で。Photo by Koichi Saito

新聞紙のリサイクルにご協力をお願いします

THANK YOU FOR RECYCLING THIS NEWSPAPER

日加トゥデイオンラインはウェブサイトですべての記事無料

<https://www.japancanadatoday.ca/>

もしくは、こちらのQRコードをご利用ください。

員を目指そうと明確に思えるという。「自分の意識が高くなってきていると思いますし、自分のやってきたことが何かの役に立てると思えるので、議員という仕事に希望が持てました」
後編「若い人に選挙に関心を持ってもらいたい」はオンラインで。

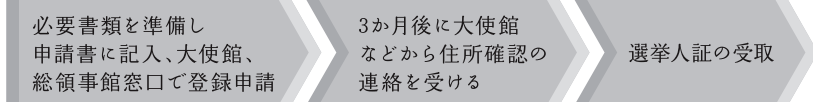
在外選挙の制度と手続について



登録・投票は簡単です

在外選挙登録資格

- ① 満18歳以上で
- ② 日本国籍を持っていて
- ③ 海外に3か月以上お住まいの方(出国時登録申請を除く)



*申請書や選挙人証が海外・国内を往復するため受取までに数か月かかります *選挙人証受取は郵送又は窓口での受取が選べます

在外投票は次の3つの方法から選択できます



同居家族による代理申請もできます。申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書[※]、代理の方の旅券を御用意ください。
*申請書と申出書は領事窓口または総務省のホームページから入手できます。

1.平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます。
2.平成30年6月から出国時登録申請が始まりました。国外転出する際に市区町村の窓口で申請できます。

詳しくは、在バンクーバー日本国総領事館
TEL: +1-604-684-5868
Mail: consul@vc.mofa.go.jp

または
外務省 在外選挙 検索

衆議院小選挙区の区割り改定に伴う、在外選挙人証再交付申請について

衆議院小選挙区間の格差を2倍未満に是正する関連法令の改正により、衆議院小選挙区の区割りが改定された。

新しい小選挙区の区割りは、2022(令和4)年12月28日以降に実施される衆議院総選挙から適用される。

そのため、住所によっては、在外選挙人名簿に登録している選挙区が変更になる可能性がある。今回、区割りの変更が実施される都道府県で在外選挙人登録している人は、在外選挙人証に記載されている日本の住所が対象となっているか要確認。

もし、選挙区が変わる場合は、在外選挙人証の再交付申請をすることを総務省は勧めている。

衆議院小選挙区の区割りが改正された都道府県

今回改定対象となったのは25都道府県。
北海道、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、大阪府、兵庫県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、長崎県。

在外選挙人証再交付申請について

在外選挙人証再交付手続きは、在外選挙人証再交付申請書と所持している在外選挙人証(原本)を、在外公館窓口へ提出する。

再交付にかかる時間は、約2~3か月となっている。

最高裁判所裁判官国民審査の投票も可能に

最高裁判官国民審査法の一部を改正する法律が令和5(2023)年2月17日から施行され、日本国外に居住している国民も最高裁判官国民審査の在外投票ができるようになった。

最高裁判官国民審査は衆議院議員総選挙と同時にされる制度。最高裁判所の裁判官の適格性を国民が審査する。在外投票には在外選挙人証が必要。

在外選挙人証申請について

在外選挙人証は、申請から発行まで、約2~3か月の時間を要するため、選挙が公示されてからでは間に合わない。国外で日本の選挙に参加したい場合は、事前に申請を済ませ在外選挙人証の交付を受けておく。

申請の手順はQRコードからオンラインの記事を参照。



池田学 北米初大規模個展 “Flowers from the Wreckage” 前編「ウイスラーマウンテンから新たな海へ」



池田学さん。オデイン美術館・ウイスラー。Photo by Leo FK/Japan Canada Today

緻密なペンの描線で、壮大な世界を描き出す画家として、日本の個展で30万人を魅了した池田学さん。池田さんの代表作60数点を集めた北米初の大規模個展がウイスラーのオデイン美術館で開かれている。

池田さんが新作を公開制作する特別プログラムも見逃せない。国際的アーティストの現在進行形の創作を目の当たりにできる貴重な機会となる。

先月24日から10月9日までオデイン美術館で開かれている、池田学さんの北米初の大規模個展「Flowers from the Wreckage」の代表作「予兆 Foretoken」(2008)、「Meltdown」(2013)、「誕生 Rebirth」(2013)、「2013」(2013)など、世界の美術館や個人の所蔵品など60数点の作品が展示されている。

特別に設けたスタジオオギャラリーでは、池田さんが2019年から海を主題に描き続けている3メートルx6メートルの新作を、活動拠点のアメリカ・ウイスコンシン州マディソンからウイスラーに運び、公開制作を行なっている。オデイン美術館で初めての試みだ。

池田さんは一貫して、ペン先が1ミリにも満たない丸ペンやGペンと主にアクリル顔料インクを使う、緻密なペン画を描き続けている。丸ペンは、細くて精密な線が描けるペンで、地図の等高線を引く際に使われたり、漫画のキャラクターの瞳などの質感、背景などの細かい部分を描くのに多用されている。そのペン先は微小で、1日8〜9時間を費やしても描けるのは10センチ四方ほどだ。一つの作品に1年以上かかることも少なくない。

ダイナミックな自然を捉える池田さんの作品は、近づいてみると莫大な情報量のミクロな世界が仔細に描き込まれている。それらは観るものそれぞれの経験記憶を呼び起こし、想像の翼を広げる装置となる。

池田さんのペン画の筆致は素早く繊細だ。ペンを軽く持つので、意外なことにペンダコもできず、腱鞘炎にもならないという。唯一手の支点となるところが固くなっているのだ。数年がかりの大作「誕生 Rebirth」の制作終盤で右手をけがし左手で仕上げた経験を教訓に、長期戦に備えるアスリートのように体調を管理している。

「海も山もないマディソンで写真を見たり、想像を膨らませて海を描いていたが限界を感じていた。ウイスラーの山々の圧倒的な迫力に、突き動かされてすごい勢いで作品が動き出している」

先月ウイスラーに到着してから筆の進みを池田さんは満足そうに語った。2013年からマディソンに拠点を置いて活動している。

「ペン画を続けることには変わりはないが、アメリカという広大な国に10年住んで、装飾的なものをたくさん描くのではなく、部分より全体を捉えて描きたいと感じるようになった。2019年から取り掛かっているこの作品は、海の表面の、塊量感を大事にしたいと思っている。ウイスラーの自然に溶け込むさまざまな意匠が凝らされているオデイン美術館は、自然光が溢れる大きな空間で、制作中の3メートルx6メートルの大作を壁にかけて全体のバランスを見ることが出来る。

「今までの小さな部分を積み上げる描き方ではなく、全体を見て量感を高めるインスピレーションが湧いてきた。薄く絵の具を引いて影を入れてから塗り重ねるような手法を試している。今回は、波にキャラクターを書き込むようなことはせず、細かい点や線でどれだけ大きなものが表せるのか挑戦したい」

ウイスラーマウンテンの壮大な景色と環境が池田さんを新たな海へ誘っている。(取材 大倉野呂)

池田学「Flowers from the Wreckage」
開催期間：2023年10月9日まで
場所：Audain Art Museum
(4350 Blackcomb Way, Whistler, British Columbia)
ウェブサイト：
<https://audainartmuseum.com/>

パウエル祭、花火大会、プライドパレード、 バンクーバーの夏はイベントいっぱい!

いよいよバンクーバーも夏本番。これからバンクーバーが1年で最も華やかな季節を迎える。今年も、昨年まで残っていた新型コロナウィルス規制の影響もなく、どのイベントも思いっきり楽しむことまぢがいなし。ここでは、主なものを紹介。

7月22日、26日、29日
Honda Celebration of Light (ホンダ・セレブレーション・オブ・ライト)
毎年ダウンタウンのイングリッシュベイで開催される花火大会。今年も、オーストラリア、メキシコ、フィリピンが参加する。花火当日は、公共交通機関も花火に合わせて増便される。

8月1日～8月6日
Vancouver Pride Festival (バンクーバー・プライド・フェスティバル)
バンクーバーのLGBTQコミュニティを祝うイベントが盛りだくさんの1週間。中でもやっぱりメインは、プライドパレード。今年も8月5日、6日に開催。



バンクーバー・プライドパレード。Photo by Koichi Saito

8月4日～13日
Vancouver Mural Festival (バンクーバー・ミュラル・フェスティバル)
バンクーバー市内いたるところで開催されるアートフェスティバル。街中がアートな1週間となる。

8月5日、6日
Powell Street Festival (パウエル・ストリート・フェスティバル)
バンクーバーの日系コミュニティのお祭り。お神輿や相撲大会が行われるほか、イベント盛りだくさん。日本食の屋台もずらりと並ぶ。特集記事を7、8ページに掲載。

8月11日、12日、13日
Abbotsford Airshow (アボツフォード・エアショー)
アボツフォードで開催される、カナダ西部で最大の航空ショー。飛行機好きはぜひチェック。

8月19日～9月4日
PNE Fair (PNE フェア)
バンクーバーに夏の終わりを告げる The Fair。絶叫マシンやコンサート、珍しいジャンクフードなど、みんな楽しめるアミューズメントパーク。夏休みの終わりまで開催。

9月2日、3日
日系まつり
日系文化センター・博物館で開催される日本のお祭りが楽しめる2日間。みんなで参加できる盆踊りが楽しい。

6月～10月毎月第2、第4日曜日開催
日系ガーデン・ファーマーズ・マーケット
日系文化センター・博物館で開催される日系のファーマーズ・マーケット。日本の野菜やクラフトなどが手に入る。



日系ファーマーズ・マーケット。2022年7月。Photo by Japan Canada Today

4月28日～10月9日
Richmond Night Market (リッチモンド・ナイトマーケット)
毎年夏に開催されるナイトマーケット。開催日は金・土・日と祝日。バンクーバー国際空港のすぐ南、スカイトレインで行くのが便利。

5月12日～9月15日
Shipyards Night Market (シップヤード・ナイトマーケット)
ライブ音楽やフードトラックが並ぶノースバンクーバーのナイトマーケット。対岸にダウンタウンを見ながら楽しめる。毎週金曜日開催。

その他、メトロバンクーバーのイベントインフォはQRコードからオンラインをチェック。



パウエル祭は今年も見どころ満載!

8月5日、6日に開催!!

バンクーバーもいよいよ夏本番!これから夏のイベントが目白押し。なかでも注目はやっぱり日系のお祭り「パウエル祭」。今年47回目を迎えるバンクーバーの夏の風物詩。

「パウエル祭」を運営するパウエルストリート・フェスティバル・ソサエティは、7月6日に全日程を発表。早速プログラム・コーディネーターの小西実樹さんに今年の見どころを聞いた。

日本から参加するパフォーマーがすごい

小西さんは、「今年日本から参加してくれるパフォーマーに注目です」と切り出した。最初に紹介したのは、鏡味千代さんの「大神楽」。ボンボンブラザーズの鏡味勇二郎氏に弟子入りして芸を磨いた鏡味さんは、これまでも海外での公演も多く、今回初めてパウエル祭で公演する。8月6日午後3時から3時30分までファイアーホール劇場で。

次はがらりと変わり、今人気急上昇中というJ-popグループ「EPITHYMiA」(エビシミア)。5人組の男性グループで、パウエル祭での公演はデビュー前の北米ツアーだとか。「EPITHYMiA」はギリシャ語で「願い」という意味だという。パフォーマンスは5日6時30分からダイヤモンドステージで。

ほかにはトロントから参加のten tenもおススメと小西さん。三味線、太鼓、篠笛、尺八という日本の伝統楽器で民謡にインスピレーションを受けたオリジナル音楽を演奏するトリオ。小西さんによると「鏡味さんと一緒に獅子舞の紹介をしてくれます」と言う。こちらも要チェックだ。

毎年参加のバンクーバー日系コミュニティのプログラムも健在

小西さんは「多くの団体や個人の方が毎年参加してくれるのでとても楽しいです」という。ただ、新しいプログラムと恒例プログラムのバランスの取るのが「なかなか大変です」と笑う。

パウエル祭で人気のパフォーマンスは和太鼓。今年は和太鼓グループが多く参加している。その他では、もちろん、「お神輿、相撲大会などは人気で、今年も開催されます」。綱引きやスイカ割もある。

ほかにも注目は子どもが楽しめるプログラムが充実していること。今年は、バンクーバー日本語学校で、H.R. マックミラン・スペースセンターとのコラボによる「プラネタリウムで七夕」、「プラネタリウムで日系書籍朗読」が開催される。もちろん大人も楽しめるとのこと。当日会場での事前申し込みが必要。

珍しいところでは、ドキュメンタリーフィルムの上映会も紹介した。「ノモト・B.C.の悲劇」というタイトルで、6日にファイアーホール劇場で上映される。

当日は水分補給など体調管理に十分注意して楽しんで

パウエル祭と言えば、やっぱり日本フード。毎年ズラリと並ぶ屋台には、たこ焼き、焼きそば、お好み焼き、焼き鳥、夏に欠かせないかき氷に、アイスクリーム、他に甘味ならまんじゅう、クレープなどなど、選ぶのに困るほど。

毎年充実したプログラムのパウエル祭は、2日間では全てを回るのとは不可能。小西さんは、「パウエル祭のいいところはプログラムがどれも無料なところ。事前にプログラムをチェックして、興味があるところから回るのがお勧めです」と笑う。

また「当日は暑くなることが多いので、水分補給など体調管理に十分注意して楽しんでほしいです」と話した。



武仙会カナダのデモ。2022年7月30日オープンハイマー公園。
Photo by Japan Canada Today



バンクーバー沖縄太鼓。2022年7月30日ストリートステージ(ジャクソン&アレキサンダー通り) Photo by Japan Canada Today

パウエル祭

日時: 8月5日(土)、6日(日) 11:30am~7:00pm

会場: オープンハイマー公園、バンクーバー仏教会、ファイアーホール劇場、バンクーバー日本語学校(公園や学校の周辺の通りも歩行者天国で会場となっている)

ウェブサイト: <https://powellstreetfestival.com/>

*ウェブサイト・プログラムページ (<https://powellstreetfestival.com/all-festival-events/>) から、2日間の日程表(日英語併記)と会場マップのPDFがダウンロードできる。

ウェブサイト



ウェブサイト・プログラムページ



オンライン3周年
おめでとうござります
日本・カナダ商工会議所



JAPAN CANADA
CHAMBER OF COMMERCE

毎週火曜日に配信している
日加トゥデイニュースレター
登録はこちらから



日加トゥデイオンラインは
ウェブサイトで全記事無料

<https://www.japancanadatoday.ca/>

もしくは、こちらの
QRコードをご利用
ください。





パウエル祭前半の人気イベント神輿。2022年7月30日、オープンハイマー公園。Photo by Japan Canada Today

「パウエル祭」特集

7ページで紹介したイベントの日時を一部紹介。

8月5日

オープンハイマー公園 (ダイヤモンドステージ)

開会式 11:30

バンクーバー神輿楽一 2:30

EPITHMiA 6:30

バンクーバー日本語学校

プラネタリウムでの七夕 (子ども向けプログラム)

12:00, 1:10, 1:30

プラネタリウムで日系カナダ人による本の朗読

(子ども向けプログラム)

12:30-1:00, 2:00-2:30

8月6日

オープンハイマー公園 (ダイヤモンドステージ)

ten ten 2:30

高知県よさこいアンバサダー絆国際チーム 4:45

(デモエリア)

相撲トーナメント 4:00

ファイアホール劇場

「ノモト：B.C.の悲劇」ドキュメンタリー上映 1:30

大神楽 3:00



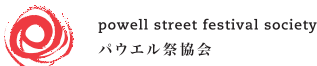
生け花の展示。2022年7月30日バンクーバー仏教会。Photo by Japan Canada Today



フード店前にはいつも行列が...。Photo by Japan Canada Today



Asahi Pitch Game を楽しむ親子。2022年7月31日オープンハイマー公園。Photo by Japan Canada Today





広島G7で思う

「心が動いてくれればいいと思います」

在広島カナダ名誉領事

石田優子氏 インタビュー

在広島カナダ名誉領事に広島経済大学・石田優子学長が就任した。2023年3月5日付の中国新聞に掲載されたカナダ駐日大使イアン・マッケイ氏インタビューによると、「地域の女性リーダーの一人」として活躍している石田氏を任命したという。

正式に就任したのは2022年11月2日。任命は「突然のことで驚きました」と笑う石田氏だが、名誉なこととして大役を引き受けることにしたと語った。

それ以降、これまであまり縁がなかったというカナダについて理解を深めている。そんな折、先進7カ国首脳会議（G7サミット）が



石田優子在広島カナダ名誉領事。広島経済大学内にある名誉領事館で。写真提供：広島経済大学

広島で開催された。来広したジャスティン・トルドー首相と面会する機会はないが、カナダを意識するG7サミットとなった。

広島出身として、大学卒業として、そして、名誉領事として、G7は石田氏にどのような映ったのだろうか？ 5月31日、広島市内で話を聞いた。

「心が動いてくれればいいと思う」

広島市では開催前から連日G7が大きく報道された。1カ月も前から平和公園や会議があったホテル周辺は多くの警察官が警備にあたり、開催前日からの4日間は市内のいたる所で通行止めになるなど物々しい

雰囲気となった。

来広した首脳はG7のみならず、欧州連合、韓国やインドなどの招待国、そしてウクライナの大統領などが一堂に会した。

石田氏は「改めて大きなイベントが広島で開催されたと感じています」と振り返った。そして注目したのはやはり「平和」についてだ。

「広島はいつも核兵器のない世界という目標を発信しています。今回はそうした内側からの見方ではなく、カナダ名誉領事としてカナダ側の立場で、海外の見方、カナダがどう考えているかにも注目しながらG7を見守りました」

今年1月26日にはカナダ大使館で開催された「カナダ・ネットワーク・シンポジウム」にも参加し、カナダの立場を聞いたという。

中国新聞のマッケイ大使インタビュー記事（2023年3月5日付）では「北大西洋条約機構（NATO）加盟国として、カナダは現時点では核抑止を優先する」とあるが、カナダ大使館はカナダとして「核抑止と核不拡散・軍備管理・軍縮は連動しており、核不拡散は核兵器廃絶の目標達成のための重要な取り組みである」と説明した。核廃絶には「対話を重ねるしかない」とも。

トルドー首相は5月19日に岸田文雄首相と公式に平和記念資料館を訪問しただけでなく、21日にはプライベートでも訪問したことが後日発表された。

石田氏は「国の立場があったと言えないこともあったと思いますが、個人としては核のない世界を願っていることが伝わりました」と理解を示す。

トルドー首相だけでなく、他のG7首脳も全員が平和記念資料館を訪問した。「報道された」資料館の芳名帳に残された各国のメッセージを見ると、知ることの大切さが伺えます。知ってもらうことから始まって、そして、心が動いてくれればいいと思います」と語った。

後編「カナダと日本は力強いパートナー」はオンラインで。

（取材 三島直美）

石田優子

（いしだ・ゆうこ）

学校法人 石田学園副理事長・広島経済大学学長。2022年11月2日より在広島カナダ名誉領事。

石田学園は1907年創立、1945年8月6日の原爆投下により学園の全校舎、付属建物、備品の全てを焼失、9月15日には仮校舎で授業再開（広島経済大学沿革より）。

1967年広島市安佐南区祇園に広島経済大学創設。卒業生には福岡ソフトバンクホークス柳田悠岐選手がいる。

在広島カナダ名誉領事館は2022年12月1日に広島経済大学内図書館にオープンした。

西川流四世家元 西川千雅さんと名取の「あそび」



（前方左から）師範職西川佳洋、西川洋雪、西川洋香、西川流四世家元西川千雅師匠。（後方左から）家元補佐西川陽子先生、家元補佐西川まさ子先生。2023年5月18日、愛知県名古屋市。写真提供：西川流カナダ彩月会

西川流師範西川佳洋（松野洋子）さん率いる彩月会から、西川洋香（リトンかおり）さん、西川洋雪（芦田有希子）さんが名取式を終え、会も西川流カナダ彩月会に改名した。

前編では、名取までの思いを紹介。後編は、名古屋の西川流西川会会館での緊張したエピソードや家元との交流など。

緊張した名古屋の家元の前での舞踊披露

3人は、5月18日に「ごあいさつ」のために愛知県名古屋市西川流西川会会館を訪ねた。洋香さんと洋雪さんは、師匠の西川流四世家元西川千雅さんらの前で稽古した踊りを披露した。

家元の前で踊ったときの感想を聞くと「そりゃあ、緊張しましたよ」と洋香さん。「久しぶりに忘れていた緊張感でした」と笑う。洋雪さんも「緊張しました」と微笑んだ。「私が踊った演目は『重ね扇』っていう（佳洋）先生が名取を取られたときと同じ演目だったんですけど、それも1カ月くらい前に『覚えなさい』と言われて、すごががんばって家でお稽古しました」

洋香さんも名古屋行きがトントンと決まって「藪のう

番になると結構平気なんです、踊りは。でも（2人の時は）緊張しました」と笑った。

「一番緊張したのは（佳洋）先生かもしれないですね」と洋香さん。洋雪さんも「先生の、家元さんの家に行かれた時の行き顔と帰りの顔が全然違うんです、写真で見ると。すごい緊張されていました」と師匠の緊張ぶりを楽しそうに話した。

名古屋では西川流家元の西川千雅さんや家元補佐まさ子さん、家元補佐陽子さんに会い、それぞれに感じたことがあったという。佳洋さんは西川千雅さんに会ったのは初めて。「初めてお目にかかったんだけど、若くて、すくすくすくすくいい、いい人なの」と力が入る。色々な人から「千雅先生はものすごく優しいって聞いてたの。でもほんとにそう。優しい人」と満面の笑みを浮かべた。

洋香さんも「すごがオーブンマインドな人でした」との印象。「それに、みなさんとても歓迎してくださったんです。本当に温かく迎えてくださって。みなさん

「西川流四世家元西川千雅さんインタビュー」動画はこちらから↓

BLUETREE BOOKS Canada's only Japanese Bookstore 王道人気コミックから B L、萌えまで 推し活サポート宣言 Check out Instagram for the new arrival! 604.800.3693 info@bluetreebooks.com https://bluetreebooks.com



バンクーバー・ホワイトキャップス GK 高丘陽平選手

トライ・アンド・エラーを繰り返しながら MLSでゴールキーパーとして成長していきたい



CONCACAF Champions League 準々決勝、LAFC戦。2023年4月5日、BCプレース。Photo by Koichi Saito

バンクーバー・ホワイトキャップスFCはMLS（メジャーリーグサッカー）シーズンも中盤に差し掛かり、これからいよいよプレーオフ進出に向け、気の抜けない試合が続く。

7月14日現在、西カンファレンス9位。21試合を終え、7勝7敗7分28ポイント、34得点、30失点となっている。

今季のホワイトキャップスを守るのはJ1横浜F・マリノスから移籍してきた高丘陽平選手。2月にチームに合流し、チーム内ではいい雰囲気プレーできていると話す。ただ、「結果にはまだまだ満足していない」と毎試合後、反省を口にする。

ここでは、2月の入団からここまでの高丘選手の活躍を振り返る。

J1からMLSに 電撃移籍した2月

高丘選手のホワイトキャップス移籍は今年2月17日に発表された。昨季はJ1マリノスでフルタイム出場を果たし、優勝に貢献し、ベストイレブンにも選出された。日本でも今季の活躍が期待された高丘選手だったが、なぜMLSを選んだのか？なぜホワイトキャップスだったのだろうか？

入団発表直後のインタビューで、ホワイトキャップスに入団することに決めた理由として、「一番早くオ

フアーをいただきましたし、すごい熱意を持って自分を獲得したいっていうのを伝えてくれました。熱いところがやっぱり一番でしたし、なぜ僕なのか？っていうところも含めて、サッカーのスタイルとか、僕のプレーもしっかりチェックしてくれた上で、オファー送ってくれたので、自分が次のステップを踏む上で、すばらしいチャレンジになるのではないかなと思って決断しました」と語った。

これまでMLSに在籍した日本人選手はいるが、ゴールキーパーは初めて。MLSについては、「自分がゴールキーパーとしてもつともつとレベルを上げたいっていうふう考えた時に、魅力的なリーグだと思いましたが、世界的な選手も多くいて、そういった選手とプレーしたり対戦したりすることで、自分自身成長できるんじゃないのかなと思いました」という。

失点ゼロでの 勝ち点3へのこだわり

ここまではレギュラーシーズン20試合に出場。こだわりの無失点での勝ち点3。ここまでは無失点で勝ったのは3試合、2試合を引き分けている。「最近、無失点の試合があんまりないので、自分としてはやっぱり気になる」と7月8日の試合後に語った。この日はシアトル・サウンダーズ相手に3失点。ホームで3失点するのは今季初めて。

すごい貴重な経験ができています」と思っています」と手ごたえを感じているようだ。

入団前にはGKとして、「単純にシュートを止める能力だったり、クロスボールに出る、ボールを配球する、ディフェンスラインの裏のカバーだったり、リーダーシップだったり、いろんなものが日本よりも求められるのかなっていう風には感じました」と語っている。

「単純にシュートを止める能力だったり、クロスボールに出る、ボールを配球する、ディフェンスラインの裏のカバーだったり、リーダーシップだったり、いろんなものが日本よりも求められるのかなっていう風には感じました」と語っている。

「単純にシュートを止める能力だったり、クロスボールに出る、ボールを配球する、ディフェンスラインの裏のカバーだったり、リーダーシップだったり、いろんなものが日本よりも求められるのかなっていう風には感じました」と語っている。

「単純にシュートを止める能力だったり、クロスボールに出る、ボールを配球する、ディフェンスラインの裏のカバーだったり、リーダーシップだったり、いろんなものが日本よりも求められるのかなっていう風には感じました」と語っている。

GKとして責任感強い。6月7日、ホワイトキャップスはCF モントリオールを2-1で破り、2年連続のカナディアン・チャンピオンシップ優勝を決めた。試合終了後はチームメイトと一緒に喜びを爆発させたが、「ホッとした部分もありましたけど、去年優勝したことを聞いていましたので、自分が来て優勝し損ねたでは、僕が来た意味もな

ここまで約5カ月を振り返って「新しい環境に来て、文化だったり、サッカーの内容だったり、言葉だったり、いろんなものが違う中で、トライ・アンド・エラーを繰り返しながら、トライしながらもエラーをなるべく減らしていくのを意識してやってきましたし、僕はまだまだほんとはできると思っています。ゴールキーパーとして能力を上げるために僕



バンクーバー・ホワイトキャップスFCとしてのデビュー戦のあとの共同記者会見で、英語で対応するGK高丘選手。2023年2月25日、BCプレース。Photo by Koichi Saito

LEARN TRADITIONAL JAPANESE KARATE

RESPECT

FITNESS

SELF-DEFENSE

Led by Master Akira Sato (9th Dan)
 VancouverShitoryu@gmail.com
 www.shitoryu.net
 604 321 1815
 6184 Ash St, Vancouver

北海道日本ハム・ファイターズ入団、 山口アタル選手インタビュー



大学時代のユニフォームを着てインタビューに臨んでくれた山口アタル選手。2022年11月20日、バンクーバー市ナナイモパーク。Photo by Saito Koichi

今年、バンクーバー出身の山口アタル選手が、日本のプロ野球チーム北海道日本ハム・ファイターズに育成選手として入団し、ファイターズの一員としてスタート。バンクーバー出身日系人として初の快挙となった。現在は千葉で1軍目指して練習に、試合に励んでいる。今回は、入団会見のため日本へ出発する前日2022年11月20日のバンクーバー市ナナイモパークでのインタビューを紹介する。

自らをアピールして日本ハム入団のきっかけをつかむ

高校まではバンクーバーで、大学ではテキサス州で野球をやっていた山口選手が日本ハム入団をつかんだきっかけは意外とシンプルな方法だった。

自身のプロモーションビデオを制作し、それを日本のプロ野球12球団すべてにEメールで送った。「遠投したりとか、夏の試合の動画とかを2分ぐらいのコンパクトな動画にまとめて。それを全球団に2回送りました」

すると3球団から入団テスト参加の知らせが。そこで日本へ。大学までは投手として活躍していたが入団テストは外野手として受けた。入団テストではいきなりホームランを打ってスカウトの目に留まる。「普段から体作りはしていたので」と強打者としての経験はなくても前向きに入団テストに臨んだ。

結果は日本ハムに育成選手として入団。入団の知らせはドラフト会議(2022年10月20日:日本時間)のテレビ中継だったという。「おぼあちゃんの家でライブを見て、名前が出たって感じた」とびっくりしたと笑った。

記事とインタビュー動画はオンラインで。



7人制ラグビー女子日本代表 カナダセブンズ・バンクーバー大会で活躍

バンクーバーで3月3日から3日間に及ぶ熱戦が繰り広げられた7人制ラグビー世界大会「カナダセブンズ」は、今年から女子が同時開催された。日本女子代表も参戦。男子代表と共にBCプレースに乗り込んだ。

大会前日には女子代表キャプテン平野優芽選手にインタビュー。大舞台での活躍の前に、大会への意気込みなどを聞いた。7人制ラグビーは2016年からオリンピック正式種目となり、注目を集めている。

平野選手は「体の小さい私たちが大きい相手に立ち向かったり、体を張っていると、一つでも勇気や力を与えることができたらいいなと思っています。今回バンクーバー大会を機にラグビーっていうスポーツも注目していただけたらなと思っているので、いい結果を残せるようにがんばっていきたくと思います」と語った。

女子も同時開催で例年以上の盛り上がりを見せた「カナダセブンズ」。日本女子は、初日こそ強豪にあたり2戦2敗と苦しい始まりとなったが、2日目にバンクーバー初勝利をあげると、3日目のトーナメント9位決定戦でもスペインに勝利し9位となった。

ベスト8入りを目指していたが一步届かず。キャプテン平野優芽選手は、「なかなか厳しい戦いの中で自分たちのやりたいことがやらせてもらえず、いいところも見えたんですけど、強豪とはまだもう少し差があるなっていうのは、チームとして再認識することができました」と今大会を振り返った。



カナダセブンズ、9位決定戦、日本対スペイン。平野のトライが決まる。2023年3月5日、BCプレース。Photo by Saito Koichi/Japan Canada Today

平野選手インタビューと女子代表の活躍はYouTube動画で。

平野選手インタビューと女子代表の活躍はYouTube動画で。



Stars on Ice バンクーバー出演 宮原知子さん、キーガン・メッシングさんインタビュー

世界で活躍するプロスケイターたちによるアイスショー、スターズ・オン・アイスが5月18日、バンクーバー市のRogers Arenaで開催された。

今回は、日本から参加した宮原知子さんと、4月の東京での大会で競技生活を終えたキーガン・メッシングさんに、18日の本番前にアリーナでインタビューした。



左:宮原知子さん、右:キーガン・メッシングさん。2023年5月18日、バンクーバー市Rogers Arena。Photo by Michiru Miyai

宮原さんは今年で2回目の参加。「とても楽しいです。去年は参加が初めてだったし、カナダ人選手ばかりの固くまとまったチームのなかに入っていたので少し緊張もあったのですが、今年はアメリカやヨーロッパの選手など国際的なメンバーなので去年と違った新鮮な感じもあり、また違った良い仲の深まり方を感じています」

カナダの印象を聞くと「カナダのメープルシロップは本当に美味しいし、ナナイモ・バーも大好きなんですよ!」と実は甘党な一面を見せた。

メッシングさんは、カナダへの日本人移民第一号として知られる永野万蔵さんを高祖父に持つ日系カナダ人5世。今年4月に東京で行われた世界国別対抗戦で競技生活に終止符を打ったあと、帰国前に長崎へ赴き長年の念願であった高祖父の永野万蔵さんのお墓参りを果たしたという。

日本にもファンが多い。「日本のファンには感謝しかないですね。日本でスケートした時のファンの応援の声は格別なものがあり、とても受け入れられているなと感じることができました」

宮原さんとメッシングさんのインタビューはオンラインで。

(取材 Michiru Miyai)



ネイサン・ヒラヤマ元カナダ代表、 東京五輪を語る

今年もバンクーバーで7人制ラグビー世界大会「カナダセブンズ」が開催された。これまでカナダ代表を率いてきた日系カナダ人ネイサン・ヒラヤマ元選手は2021年の東京五輪後に現役を引退。今回はラグビーカナダのアンバサダーとして参加していたヒラヤマさんに、3月4日、東京五輪を振り返ってもらった。



東京五輪開会式で旗手として入場行進するヒラヤマ選手(左)。2022年7月23日(日本時間)。Photo courtesy of Canadian Olympic Committee

新型コロナウイルス禍という特殊な環境で「日本は開催国としてすばらしかったと思う。そこに照準を合わせてやってきた選手として、すべての経験が新鮮だった。施設もすばらしかったし、選手村もよかったし、スタッフもいい仕事をしていたと思う」と振り返った。

ヒラヤマさんは東京が五輪初出場。日系人として五輪出場が決まった瞬間から、家族で楽しみにしていた。そんなヒラヤマさんに旗手という大役が任された。「正直言って、言葉では表せないくらい特別な瞬間だった。自分にとっても、家族にとっても、特別なものでした」

残念ながら家族は東京でヒラヤマ選手としての活躍を見ることはできなかった。「家族もすごく誇りに思ってくれていたと思う。東京が決まった時はすごく喜んでいました。東京で見られなかったのはほんとに残念だった」と話した。

なにかおもしろい経験はなかったかと聞くと、「空っぽのスタジアムで試合をするというのは初めての経験だった」と笑った。「すごく美しいスタジアムだったので、観客がいなかったのは残念」とも。

そして五輪全体がなかなか「ユニークな」経験だったと笑う。新型コロナ規制はかなり厳しかったようだ。「絶対忘れない経験だね」と笑った。

残念ながら東京の街に出ることもほとんどなかったという。それでも、個人的には東京は初めてではないと言い、「今ではお気に入りの街の一つ。また行ける日を楽しみにしています」と語った。



近年カナダ留学で人気の高いCo-op(コープ)留学とは？

Co-op(コープ)留学という選択が、近年カナダへの留学生たちの間で新しい定番になりつつある。聞いたことはない、という人も多いかもしれない。

そこで今回は現在Co-op留学中の筆者が、Co-opとはどのような留学制度なのかを紹介する。

Co-op (Co-operative education) とは？

Co-opとは、「学び」と「インターンシップ」を組み合わせた留学プログラムである。カナダが独自に実施しており、特定のビザを取得すると参加できるため、世界各国から多くの留学生たちが利用している。

Co-opは学生の学習体験を向上させるための教育の一環として、1957年にオンタリオ州ウオータールー大学で初めて導入され、のちに留学生も参加できるようになった。

期間の半分で専門学校での知識の習得、もう半分の期間でその知識を活かしたインターンシップとして現地で働くことができるプログラムだ。

Co-opプログラムの大きなメリット

Co-opを導入している専門学校で、分野に特化した専門的な知識を英語で学ぶことができる。インターン

シップができるコースには、貿易・ビジネス関連(マーケティング、マネジメントなど)、IT関連(プログラミング、デジタルマーケティングなど)、接客関連(カスタマーサービス、ホスピタリティなど)、その他にも看護や航空などさまざまあり、学びたいことやキャリアプランによってコースや学校を選択する。

ビザ取得までの流れ

次に、ビザを取得するまでの手順を紹介する。一般的に、Co-op留学を受け入れている学校を選ぶところからビザ取得までの期間は、約半年から1年かかる。

- 1. 学校・コースの選択
2. 入学テストの受験、もしくは学校指定の入学条件に合わせた英語資格スコア(IELTSなど)を取得して申し込み

まとめ

現在Co-opでデジタルマーケティングコースを受講している筆者は、近年IT化が進む中で必要とされてきている、ウェブサイトの運営やデザイン、検索エンジン最適化などをメキシコや韓国、台湾のクラスメイトたちとともに学んでいる。

6カ月間の就学が終わると、次は学んだことを活かした6カ月の就業体験が待っている。Co-opの修了後にワーキングホリデービザを取れば滞在期間を1年延ばすこともできるので、インターン先によっては引き続き働き続けることも可能だ。

このように、Co-opとはカナダで英語とビジネスを学び、即戦力としてカナダの労働力不足にも貢献でき、留学後のキャリアにも活かすことができる実践的な留学制度となっている。

成し、質問に回答する形で進めていく。その後、東京か大阪のビザ申請センターでバイオメトリクス(個人識別情報)の登録を行う。

提示されたすべての登録が終わるとビザ許可証が発行されるという流れになっている。Co-opビザは「就学が認められる学生ビザ」という位置づけのため、ビザ申請の際も学生ビザと同じ手順で進められる。

2023年 留学生必見!

カナダ・バンクーバーでの部屋探し(前編)

海外に留学するならだれもが通る「部屋探し」の試練。それに最近のバンクーバーは物価がかなり上昇し家賃も高くなっていて、お金をやりくりしなければならぬ留学生には厳しい経済状況になっている。

複数の留学生に話を聞いたところ、留学初めの1~3カ月はエージェントや学校を通してホームステイ先に滞在し、その契約期間が終わるまでに家を探してシェアハウスに移ったという人が多かった。

この記事では、シェアハウスの探し方や内見をするときの注意点などを留学生の体験談をもとに紹介する。前編は、部屋の探し方から内見のポイントまで。

シェアハウス

シェアハウスとは、一軒家やマンションの一室を借り、キッチンやトイレ、バスルームなどを他の住人と共有しながら生活する住居のこと。最短契約期間が1年以上であることが多いコンドミニアムやアパートに対し、短期間の契約で安く部屋を借りることができることから留学生が多く利用している。

部屋探しその1. 家探しサイトを使って条件に合う部屋を探す

留学生がおもに利用していた家探しサイトは以下の4つ。

- ・Facebook マーケットプレイス: Facebook が提供し

ている、個人間でモノの売買や賃貸契約ができるサイト。利用者が多いFacebook内のメッセージアプリで連絡を取るためオーナーからの返信が返ってきやすい。

・クレイグリスト: 地域のさまざまな情報を共有するクラシファイドコミュニティサイト。家探しのみでなく仕事探しやイベント情報なども提供している。

・JP カナダ: 日本人向けの賃貸情報や仕事探しの情報を共有しているサイト。日本語表記での掲載が多く日本人が対応してくれることもある。

・e-Maple: 日本人向けの賃貸情報や仕事探しの情報を共有しているサイト。日本語表記だが他サイトと比べて情報が少ない傾向。

なかでもマーケットプレイスとクレイグリストは現地の人が多く利用しているサイトであることから賃貸情報も多く、オーナーからの返信率も比較的高い。

部屋探しその2. オーナーと連絡を取る

ほとんどの留学生は約1カ月かけて部屋を探す。理由は、部屋を見つけて連絡を取ってもなかなか返事が来なかったり、内見の日程調節が難しく、その間に他の人に決まってしまうと、一筋縄ではいかない部分があるからだ。

そこでより多くのオーナーに連絡を取るために、自己紹介を含めたフレンドリーな定型文を作り、それを使ってメッセージを送ることで部屋探しの効率をぐんと上げる。定型文には自己紹介やいつ頃引っ越したいのか、都合のいい時間帯などを明記する。参考に定型文の例を紹介。

Hi OO,
I am OO from Japan.
This is my profile.

- Male
-Student(study and work permits)
-23 years old
-Not smoking
-Quiet, neat and clean
-Enjoys reading and traveling

I'm looking for a room that I can live in from October 1st!
I'd like to visit your room if you have time.
My free time is 15:00~ on a week day and 10:00~18:00 on weekends
Thank you for your consideration.

部屋探しその3. 内見する

オーナーと連絡が取れば、次は実際に家を訪れ部屋の確認をする。契約後に大きな問題を見つけないよう、内見して確認しておきたいポイントをいくつか紹介する。自身の部屋探しの条件に合わせて確認してほしい。

- ▼洗濯機を回せる回数やシャワー時間
▼ゴミ出し方法などのハウスルールがあるか
▼シャワーやトイレがきちんと使えるかどうか
▼清潔さを確認
▼家賃は高熱費や水道代込みかどうか
▼ルームメイトになる人がどんな人か
▼備え付けの家具や窓の確認
▼暖房や空調が付いているか
▼周辺の治安や利便性

以上、前編では内見までを紹介した。後編は、実際に部屋探しをした留学生の体験談を紹介する。

(取材 池田茜音)

*部屋探しは「自己責任で」と各サイトでは伝えていますが、詐欺や暴力・差別などの被害を受けた場合は、学校や在バンクーバー日本国総領事館などに速やかに相談してください。後編はQRコードからオンラインで。





また

お薬の時間ですよ! 佐藤 厚



薬剤師の新しい仕事

日加トゥデイ読者の皆様、こんにちは。カナダ西海岸、ギブソンズという小さな町で薬局薬剤師をしている佐藤厚と申します。今回は記念紙の発行に合わせて久々にコラムを書かせて頂きます。

まずは、新型コロナの流行が始まってから薬局でどのような変化が起こったかを大雑把に紹介します。2020年に新型コロナウイルスがカナダで流行し始めた頃、「ステイホーム!」と呼びかけられたことで、人々の生活とマインドセットは一変しました。薬局に関していうと、ストレスを募らせた患者さんと接する場面が激増し、心無い言葉などに疲弊した多くのスタッフが職場を去り、他の産業でも同様の現象が起き、「Great Resignation」(大量自主退職)と呼ばれました。

少ない労働力で、それまでと同じ量の処方せんのオーダーに対応するために、営業時間を短縮したり、週末を休業して対応する薬局が増えました。今でも、多くのチェーン薬局で、早い時間に薬局だけがドアを閉めているのはそのためです。最近になって、ようやく労働力確保に改善の兆しが見られてきましたが、コロナ前の水準には戻っていません。

医師や看護師でもスタッフが足りず、ウオークインクリニックや病院の救急外来(ER)での受診は待ち時間は伸び、ファミリードクターの予約は2、3週間以上先というのが新しい日常となりました。もっともコロナを機にリタイアしたり、新たな専攻を選んだ医師も続出し、ファミリードクターを持たない「ファミリードク

ター難民」が多く生まれました。

この状況を打開するために、薬剤師に白羽の矢が立ちました。まず、2022年10月に発効したのは、薬剤師による処方せん期間の延長で、正式には「adaptation」と呼ばれるものです。6ヶ月以上用量の変更のない慢性疾患の治療薬で、患者さんの状態が安定している場合に限り、医師の処方せんを発行日から最長2年間まで継続することができるようになりました。

これはまるで医師の診察を受けなくて良いというものではありませんし、どんな薬でも延長可能という訳ではありません。薬剤師には次回の受診予定がいつ予定されているからそれまで処方せんの延長をしてほしいといった風に相談してみてください。

さらに今年の6月1日からは、Minor Ailments(マイナーイルメントと発音、軽度の疾患という意味)において、薬剤師が薬を処方できるようになりました。メディアでは、あたかも新しいサービスのように紹介されることもありますが、他の州では既に導入されていた制度です。BC州の隣のアルバータ州では10年以上前から薬剤師が薬を処方していましたから、実績のあるシステムと言えるでしょう。以下、Minor Ailmentsに含まれる疾患のリストになります。

- にきび・アレルギー性鼻炎・結膜炎・皮膚炎・月経痛・消化不良・逆流性食道炎・頭痛・痔・口唇ヘルペス・とびひ・筋骨格系の痛み・ニコチン依存症・口内炎・口腔カンジダ・帯状疱疹・線虫症・尿路感染症・虫刺され・膣カンジダ・真菌感染症(水虫、爪白癬など)・避妊薬(ピル、IUD、緊急避妊薬)

薬剤師は、問診により、自覚症状や既往歴、内服薬、家族歴、アレルギー歴等の情報を収集して処方可否を判断しますが、触診や血液検査はありません。処方適切とみなされる場合には、用法・用量などを説明し、薬局でそのまま調剤作業に入りますが、アセスメントの結果によっては、すぐに医師の受診をお勧めする場合がありますので、ご注意ください。

最後に、私の初めての処方経験をお話しします。2歳の男の子の顔にとびひが疑われる箇所があり、お母さんは市販の抗菌薬を何日が塗り続けたものの改善が見られなかったとのこと。皮膚症状以外の健康上の問題はなかったため、抗菌剤の塗り薬を処方しました。数日後、おばあちゃんと買い物に来た男の子の患部は綺麗に治っているではありませんか。おばあちゃんに「この前はありがとう」という感謝の言葉を頂きましたが、私の方こそ薬剤師として信頼して相談して頂き、非常に嬉しく思いました。

最後にお知らせですが、コラムを「またお薬の時間ですよ!」と改め、再開することに致しました。薬や薬局に関する質問・疑問等があれば、いつでも編集部にご連絡ください。これからも宜しくお願い致します!

編集部: contact@japancanadatoday.ca

プロフィール 佐藤厚

新潟県出身。薬剤師(日本・カナダ)。2008年よりLondon Drugsで薬局薬剤師。国際渡航医学会の医療職認定を取得し、トラベルクリニック担当。糖尿病指導士。禁煙指導士。現在、UBCのFlex PharmDプログラムの学生として、学位取得に励む日々を送っている。趣味はテニスとスキー(腰痛と要相談)。

コラム紹介



- またお薬の時間ですよ!.....佐藤厚
- 音楽の楽園~もう一つのカナダ...山野内勘二
- カナダ“乗り鉄”の旅.....大塚圭一郎
- 着物語り.....コナともこ
- 楠瀬智子の暮らしに役立つ歯と口の豆知識.....楠瀬智子
- ことばの交差点.....矢野修三
- 「セレンディピティ」幸運をつかむ.....許澄子
- 投稿千景.....エドサトウ
- 認知症と二人三脚.....ガーリック康子
- ゆかりの読書記録.....岩崎ゆかり
- Lalaのシネマワールド: 映画に魅せられて.....LALA
- Let's 海外終活~終活は新しい大人のマナー.....叶多範子(敬称略)

コミュニティ掲示板

日系シニアズヘルスケア&住宅協会

シニア向け新プログラム!『日本のお弁当宅配サービス』6月より開始中!
◆シニア参加者さん募集中!
日系ホームで作られる栄養バランスのよい美味しい日本弁当(\$8)お1人につき週1回のサービス。(月・木・金のうち1回)
◆ボランティアドライバーさん募集中!
昼食時の1~2時間のボランティアです。詳しいお問い合わせは下記まで。
日系シニアズヘルスケア&住宅協会
日本のお弁当宅配サービス
プロジェクトコーディネーター: 近藤正子
(604)777-5000 (内線 2007)
Projectcoordinator@nikkeishc.com

JAMSNET-CANADA

認知症サポーターワークショップ
日時: 7月25日(火) 18時半~20時
参加費: 無料
場所: オンラインまたはロバート新見日系ホームのサテライト会場(事前登録が必要です: <https://forms.gle/hL3igzAyhKma1DL4A>)
対象: どなたでもご参加いただけます。
主催: JAMSNET-CANADA
協賛: 日系シニアズヘルスケア住宅協会、日加ヘルスケア協会

ビジネス広告

メトロバンクーバーの飲食店経営者の皆さん! グリース・トラップ清掃業者をお探しですか? カルガリーで5年間経験を積み、この度バンクーバーにて起業しました。リーズナブルなお値段で、配管詰まりなどのトラブルが起きないように細部まで丁寧に清掃します!
お問い合わせは info@shin-asahi.net または、672-338-7554
Shin-Asahi Grease Trap Cleaning Ltd. Takeshi Yamaura まで。

お寺で記念写真を撮りませんか?

初参り、七五三早撮り、ハーフ成人式、十三詣り、成人式、卒業式など晴れの日に素敵な思い出に残しませんか。今だけの一瞬を大事にしたい。

サンデープラン 日曜日にお祝い!

毎週日曜日、午前11時&午後1時
完全予約制、個別スタイルです。
その他の時間も要相談で承ります。

お問い合わせ・お申し込み
コナともこ(和の学校@東漸寺主宰)
tands410@gmail.com



日加トゥデイオンラインへの
広告掲載のお問い合わせは
ad@japancanadatoday.caまで。

広告の
問い合わせ先は
こちら→



本場でしか手に入らない厳選された逸品を日本へ! ローカルの土産選びの強い味方「シーボーン」

新型コロナウイルス禍による渡航規制もほぼ撤廃され、待望の日本への帰国ラッシュに沸くバンクーバー。日本で待つ大切な人への土産選びはいつも頭を悩ませるところ。シーボーンは長年に亘り、カナダを訪れる観光客にカナダの名産品を紹介してきた。カナダ全土から厳選された本場ならではの逸品や、人気の定番商品はもちろん、入手困難な稀少品まで数多く取り揃えて販売している。

人気商品は、メープルシロップの最高峰・ゴールドデンドリケート。採取量が非常に少なく、薫り高い繊細な味わいは極上の美味しさとして人気が高いとのこと。他にもメープルシュガーやクッキー、ティーなどのメープル製品も人気。

もちろんシーボーン自社工場で製造されるスモークサーモンは長年人気のベストセラー。数の子昆布などのカナダ名産の海の幸も取り揃えている。

これからの時期は松茸も日本へ持ち帰ることができる。店頭での販売は収穫量に変動があるため事前に問い合わせが必要だが、ローカルならではの価格で松茸を土産に持ち帰られるのはうれしい。

人気商品は独自の日本宅配システムもあるので荷物が多い人はそちらを利用するのも手だ。情報はQRコードから。



GIFTS AND THINGS

「生活の中にエコグッズを、雑貨屋さんから環境に優しい商品を広げたい」

バンクーバーで最も人気の観光地の一つガスタウンにある雑貨屋さん「GIFTS AND THINGS」。中に入るとかわいいグッズがズラリと並ぶ。しかもただかわいいだけではない、そこには一つのテーマがある。「環境に優しい商品」だ。

以前は観光客がメインの「お土産物屋さん」だったが、現在は、「日本の雑貨屋さん」のような店を目指し、ディスプレイも意識する。そこに並んでいるのは若者や環境問題に敏感なバンクーバーの人々に響くエコグッズ。「生活の中にエコグッズを取り入れてほしい」との思いを込めている。

GIFTS AND THINGSを経営するCrescent Moon Enterprises Ltd.のオーナー佐藤広樹さんがカナダでギフトショップを始めたのは1998年。開業した当時からカナダの人たちは環境に対する心掛けがすごいという印象を持っているという。

それを日本でも紹介したいと現在は東京でも活動している。一般社団法人「東京のCO2削減で都内観光を推進する会」も立ち上げた。

カナダでの店舗経営を通じて生活にエコを取り入れる大切さを発信したいという思いが、店舗での商品選びや東京での活動につながっている。詳しくはオンラインで。動画でも紹介している。



日本とBC州で歯科医師の免許を持つ楠瀬智子さんに聞く

バンクーバー市キツラノにあるDr. Wayne Okamura Dental Officeで治療を行っている歯科医師の楠瀬智子さん。歯科医師として活躍する一方で、歯や口の健康についてのコラムの連載（不定期）を当サイトに執筆。日本人読者にアドバイスを行う。

Dr. Wayne Okamura Dental Officeの治療内容は歯科一般。「虫歯の治療、神経の処置、抜歯、インビザラインでの矯正治療、インプラントの手術など」と言う。

カナダの歯科では定期健診で口腔ガンも見つかる話。「オカムラ先生のオフィスでもときどき口腔ガンが見つかります。それほど「まれ」な病気ではありません。口内炎が2週間以上治らないような場合は、歯科医に相談してみてください」とアドバイス。カナダで歯の治療を受けるのが不安に思う場合でも日本語で対応してくれる歯科医は心強い。

昨年50周年を迎えたDr. Wayne Okamura Dental Office。日本語で対応してくれる楠瀬さんは、毎週火曜、木曜、金曜と、土曜日は月1回勤務。現在オフィスでは電話予約も日本語に対応している。詳しくはQRコードからオンラインで。



Dr. Wayne Okamura Dental Office



Dr. Kusunose

日本語対応のできる楠瀬智子先生は毎週火木金と土曜日(月1回)に勤務

【治療内容】定期健診と歯のクリーニング、虫歯の治療、根管治療、矯正治療(インビザライン)、抜歯、入れ歯、インプラント、ホワイトニングなど

#202-2732 W Broadway Vancouver, BC V6K 2G4

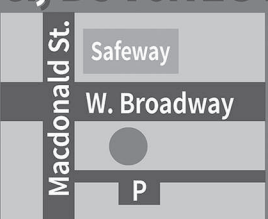
バス Broadway×Macdonald下車すぐ、Safewayの道路を挟んだ向かいのビルの2階

【電話予約】604-736-7374

(日本語対応可)

【診療時間】火～隔週土 7:30～18:00

(曜日により診療時間は異なります)



パリと東京の風を感じる和モダンな ペイストリーをバンクーバーに ‘Le Pont’がウエストバンクーバーにオープン

ペイストリーショップ‘Le Pont’がウエストバンクーバーに5月30日、オープンした。自然光が優しく降り注ぐ明るい店内に、カラフルな一口サイズのエクレーアが並ぶ。

ウエストバンクーバーの人気スポット、アンプルサイドから徒歩5分。CEO本庄周(あまね)さんは「このすばらしい環境の地域にお店をオープンできたことをうれしく思います」と笑顔がはじけた。

本庄さんが勧めるのは、8種類のフレーバーが楽しめる一口サイズのエクレーア。「皆さんにたくさんのお味を楽しんでいただくためにミニサイズをご用意しました」。グリーンがあったり、ピンクやチョコのクリームがシューから覗いていたり、見た目もカラフルで楽しい。「今人気なのはジャパニーズティ・フレーバーと言って、抹茶とか、ほうじ茶が入ったティフレーバーセットです」と本庄さん。他にも8種類のフレーバー全てが入ったボックスも人気と言う。

手がけているのは、エグゼクティブシェフの山口良(まこと)さん。パリのル・コルドン・ブルー(Le Cordon Bleu)を首席で卒業し、フランスのさまざまなミシュラン星店を含むペイストリーショップで修行した経歴を持つ。東京世田谷では15年以上ペイストリーショップを経営し、日本の人気料理番組3分クッキングなどにも出演する、よく知られたパティシエと紹介する。

エクレーアのほかに、さまざまな種類の焼き菓子も用意され、特別なケーキの注文も受け付けている。

詳しくはQRコードからオンラインで。動画もみられます。→



グラッドストーン日本語学園の運動会



去る6月18日に日曜日午後1時よりRon Mclean Park 会場で昨年に続き運動会が行われた。バーナビー市は曇りという天気予報であったが晴れ間も午前中見られ実施することにした。

幼児から小学生130人近くがクラスごとの赤、青、黄色などのはち巻をしてラジオ体操を元気にスタートした時、ポツポツと雨が降り出した。中学科や高等科のボランティアの生徒がお菓子を置き、幼児の「おみやげなあに」のかけっこが始まった。いろいろな競技が続く中、日本語学園ならではの「絵と字合わせ」や「反対言葉探し」では、子ども同士仲良く二人で走る姿が微笑ましかった。

雨が降り出したにもかかわらず、大人のスプーンリレーではボランティアも参加し7人8組での競争が始まった。子どもたちの「お父さん、お母さん頑張れ!」と応援の声飛びかかった。おかし取り競争では小学生から大人まで、ジャンプしてロープから取る姿に大笑いして楽しんだ。雨が降ったり止んだりの中、次々と競技が進んでいった。親子での汽車ごっこのかけて、二人三脚ではみんなの「1、2、1、2。」の掛け声に息の合った親子の様子が見て取れた。

クライマックスの玉入れや綱引きをする頃には雨も止み、元気に競技に参加する子どもたちは勿論、お父さん、お母さんの人数も増えて賑やかに童心に帰り参加していた。最後はすず屋様(SUZUYA Japanese Market)のご支援によるドアプライズの当選者発表で予定通りの3時前に終了となった。

子どもたちの「楽しかった」という言葉に救われ嬉しく、雨にも負けず風にも負けず丈夫な体を持っている参加者の皆様のおかげであった。

最後に「どうかお風邪を召さぬように」と健康を願っての学園長の言葉で解散となった。(寄稿:グラッドストーン日本語学園)

生徒への愛情と教育への情熱をもって指導する



グラッドストーン日本語学園



● 2歳児から高等科まで一貫した日本語教育

● 2歳児から5歳児クラス入園児募集
小学科・中学科・高等科への編入生募集

住所: # 270-6688 Southoaks Cres.

Burnaby, 日系センター内

連絡先: 604-515-0980

e-mail: info@galdstonejls.com



“Celebrating Outstanding Contributions: Three Individuals in British Columbia Honoured with Japan’s Foreign Minister’s Commendations for 2022”

On August 4, 2022, Japan’s Ministry of Foreign Affairs announced the recipients of the Foreign Minister’s Commendations for FY 2022. This prestigious award recognizes individuals who have made significant contributions to promoting mutual understanding between Japan and Canada. Among the recipients, three outstanding individuals from British Columbia were honoured for their exceptional efforts.

The recipients are Mr. David Iwaasa, Board Chair of the Japanese Community Volunteers Association (Tonari Gumi); MR. Henry Hiroshi Wakabayashi, Founder of Pacific Liaison and Associates Ltd., and Mr. Akira Nagai, Associate Concertmaster Emeritus of Vancouver Symphony Orchestra.

The award ceremonies were held at the official residence of the Consul General in Vancouver. Consul General Kohei Maruyama presented the awards to each recipient, acknowledging their significant contributions and expressing gratitude for their dedication.

The 2022 Foreign Minister's Commendation ceremony for Mr. David Iwaasa was held on January 31, 2023.

Consul General Kohei Maruyama shared a personal anecdote about his first encounter with Mr. Iwaasa, stating, “In early October last year, shortly after I arrived in Vancouver, I visited Tonarigumi where I met with Mr. Iwaasa for the first time. He was a warm-hearted fatherly figure who never stopped smiling and was loved by everyone.”



Mr. Iwaasa (Left), receiving a commemorative gift from Consul General Maruyama on January 31, 2023 in Vancouver, B.C. Photo by Koichi Saito

Expressing his gratitude, Mr. Iwaasa thanked Consul General Maruyama, saying, “I’m very

honoured to receive the Commendations from the foreign minister of Japan, which I understand is for the promotion of mutual understanding between Japan and Canada.” He also extended his appreciation to all the Consul Generals who have worked diligently to foster strong relationships with the Japanese-Canadian community.

During the ceremony, Mr. Iwaasa expressed his gratitude to everyone in attendance, remarking, “I’m pleased I’ve been able to contribute just a little to bring Japan and Canada closer together. We haven’t always been close, but I’m very hopeful that this relationship will continue to improve and that, together, we can make this world a better place.”

The 2022 Foreign Minister's Commendation ceremony for Mr. Akira Nagai took place on February 28, 2023, where he was honoured for his significant contributions to fostering friendship and goodwill between Canada and Japan through music.

Mr. Nagai served as concertmaster of the Vancouver Symphony Orchestra for 35 years and was bestowed the title of Honorary Concertmaster for Life in 2005.



Mr. Nagai (Left) and Consul General Maruyama on February 28, 2023, in Vancouver, B.C. Photo by Koichi Saito

Expressing his gratitude and delight, Mr. Nagai remarked, “I stand before you today, filled with honour and joy, solely due to your unwavering support and assistance.”

During his speech, Mr. Nagai emphasized the value he placed on “uniting” while performing as a concertmaster. He said, “I always kept in mind my mission as concertmaster to unite all performers,”

He added, “It is always possible to accomplish something with the cooperation of the people around you. Unity lies at the core of this philosophy. I firmly believe that uniting hearts and minds is the driving force behind bringing people together, and music can achieve this unity.”

On March 10, 2023, the Consul General of Japan in Vancouver hosted a presentation ceremony to honour Mr. Henry Hiroshi Wakabayashi.

During the ceremony, Consul General Kohei Maruyama congratulated Mr. Wakabayashi and commended him for his longstanding contributions towards improving the social status of Japanese Canadians through his voluntary activities and efforts in promoting friendly relations between Japan and Canada.



Mr. Wakabayashi (Left) with an award certificate and Consul General Maruyama on March 10, 2023, in Vancouver, B.C. Photo by Koichi Saito

Expressing his joy, Mr. Wakabayashi humbly acknowledged the honour bestowed upon him, stating, “I feel very humble and honoured to be selected as one of the recipients of this prestigious Commendation, the Japan Foreign Minister’s Award for 2022. The award states that it is for the promotion of mutual understanding between Japan, the birthplace of my mother and father, and country Canada.”

He also took a moment to reflect on his fortunate encounter with Mr. Hiro Minagawa, whom he considers a mentor in life.

In conclusion, Mr. Wakabayashi expressed his gratitude to his wife, family, and friends in attendance for their unwavering support throughout his journey.

Japan Canada Today
日加トゥデイ

Mailing address:
 PO Box 38634 North Vancouver,
 BC, V7M 3N1

Email:
 contact@japancanadatoday.ca

Advertising:
 ad@japancanadatoday.ca

Website:
 https://www.japancanadatoday.ca/

Publisher:
 N. Mishima/ MH Pacific Media Inc

編集より / From Editor

弊社がオンラインサイトを立ち上げて7月1日で3周年となりました。2023年1月1日にはサイト名を「日加トゥデイ」と変更し、より日加をつなぐ役割を担うようになったと実感しています。今後よろしくお願いいたします。

We marked the third anniversary of our online site launch on July 1. Since January 1, 2023, we have re-branded as "Japan Canada Today," strengthening our role in connecting Japan and Canada. We're excited about this new chapter for the community.

Editor Naomi Mishima

日加トゥデイは SNSでも配信中!

🐦📘📺 @jpnccantoday
 📺 @jctoday

JC Today Youtube videos in English and Japanese. Enjoy!

毎週火曜日に配信している日加トゥデイニュースレター登録はこちらから

新聞紙のリサイクルにご協力をお願いします

THANK YOU FOR RECYCLING THIS NEWSPAPER

Japan Canada Today

Ms. Coles received the Order of the Rising Sun, Gold and Silver Rays

A presentation ceremony was held at the official residence of the Consul General of Japan in Vancouver on December 27, 2022, to honour Ruth Midori Coles, President of Nikkei Seniors Health Care & Housing Society, who was awarded the Order of the Rising Sun, Gold and Silver Rays at the 2022 Autumn Conferment of Decorations on Foreign Nationals.

Surrounded by her family and friends, Ms. Coles smiled shyly as Consul General Kohei Maruyama placed the medal on her chest.

During the ceremony, Consul General Maruyama congratulated Ms. Coles and stated, "It is an honour to present this award to Ms. Ruth Midori Coles in recognition of her outstanding contributions to the health and welfare of the Japanese Canadian community in Canada and promoting friendly relations between Japan and Canada."

In her speech following the ceremony, Ms. Coles expressed her gratitude, saying, "I certainly am feeling a little overwhelmed, and really feel the honour to receive this honour."

"I would just like to start first with honouring my parents and the Christian values on which I have been raised because they are the values that have been instilled in me from an early age. And my father and mother, in particular, were instrumental in helping many Japanese people relocate to Grand Forks, where we lived as youngsters. And from then, they supported my education and my going into social work. It was very important, and that was the kind of journey that I took to where I am

today," she reminisced.

Ms. Coles went on to commend the dedication and

contributions of the staff and colleagues who have worked together to support the community, stating, "I thank you very much for all you have done, and you have been the heart of moving us forward in looking at the needs of the seniors, and I think there's still a lot more to do so I hope I can be there alongside you and work together. I am receiving this honour on your behalf."

Lastly, she turned to her husband with a smile and remarked, "Last but not least, my family, my husband in particular, who has supported and encouraged me," she said. "You have been editing some of my speeches, and you've done a marvellous job, and I really do want to thank you very much."



Ms. Coles (Left) and Consul General Maruyama on December 27, 2022 in Vancouver. Photo by Koichi Saito

GIFTS AND THINGS

北米の会社やローカルビジネスが作る、可愛い雑貨を多数ご用意しております。



犬猫好き
必見♡



- ◎Holiday プレゼントに
- ◎カナダのお土産に
- ◎自分へのご褒美に



JELLYCAT 入荷

ジブリ・サンリオ・ポケモン
商品も入荷中



GIFTS AND THINGS

WHISTLER SMILE GIFT

359 Water Street, Vancouver
 @giftsandthings.ca

4154 Village Green, Whistler
 @whistlersmilegift

ストーリーにて新商品を更新中!
 スキャンしてCheck

